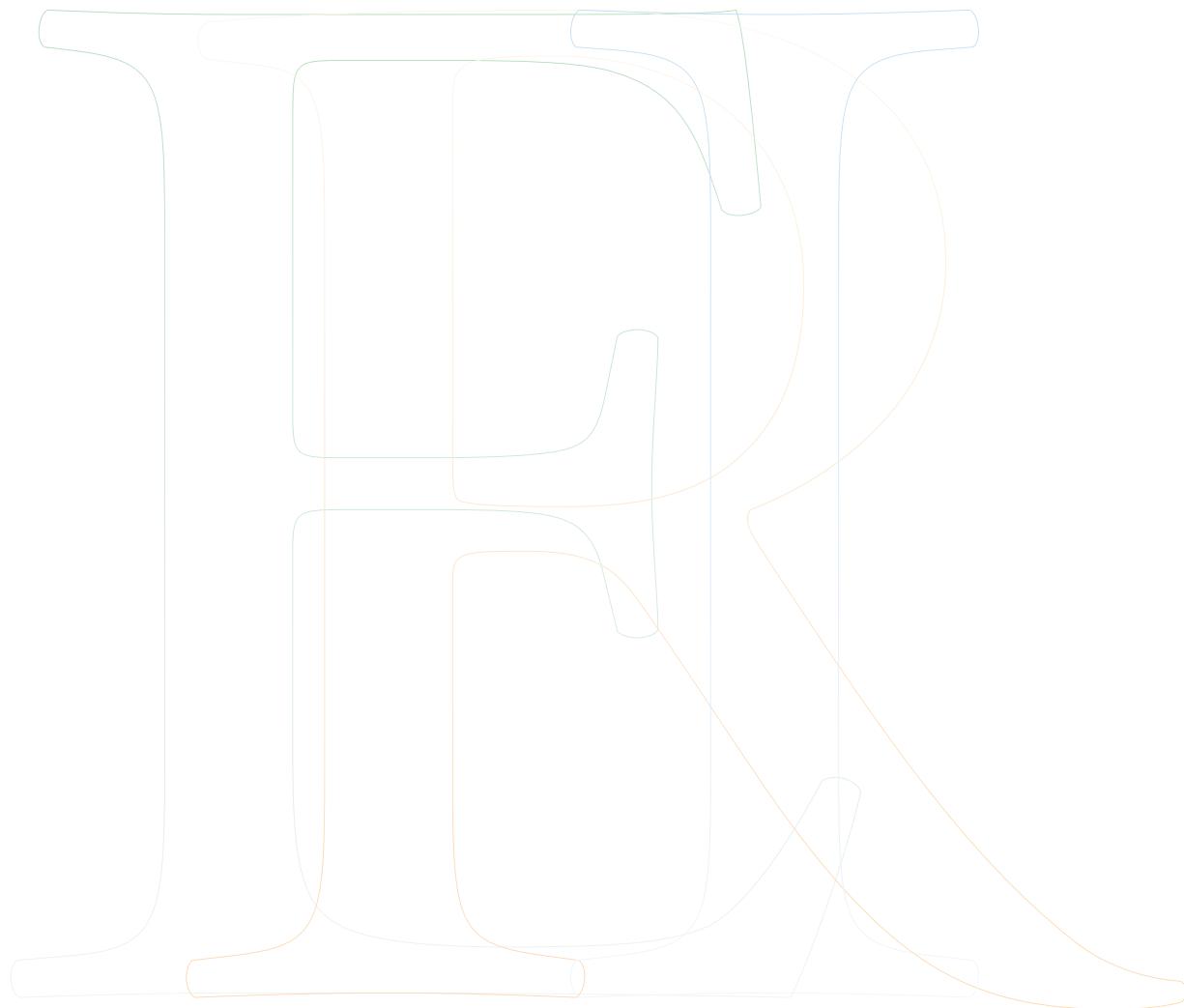




日本 ERI 株式会社



# BUSINESSREPORT

平成 23 年 5 月 期

第 2 四 半 期 報 告 書

平成 22 年 6 月 1 日 >> 平成 22 年 11 月 30 日 証券コード：2419

TO OUR  
SHAREHOLDERS  
株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、  
平素より格別のご支援、ご理解を  
賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第12期 第2四半期(平成22  
年6月1日～平成22年11月30日)のビ

ジネスレポートをお届けいたします。

当第2四半期においては、経済対策として導入された住宅エコ  
ポイント制度や政府による長期優良住宅の推進を受け、より高水  
準の品質が保証された住宅への需要が増加しました。さまざまな  
検査をワンストップで提供する当社はその強みを生かし、確認検  
査事業、住宅性能評価事業の売り上げを順調に伸ばし、第2四半  
期においては創業以来最高の業績を上げることができました。

また、住宅瑕疵担保の保険の検査や、  
耐震改修計画判定などその他の事業に  
関しても安定的な収益を得ることがで  
きました。

なお、今中間配当金は1株につき2,500円  
とし、5年ぶりの復配を実施させて  
いただきました。

今後も、さらなる事業の展開  
を進め、努力を重ねてまいりま  
す。

株主の皆さまには引き続き  
ご支援をたまわりますよう、  
お願い申し上げます。

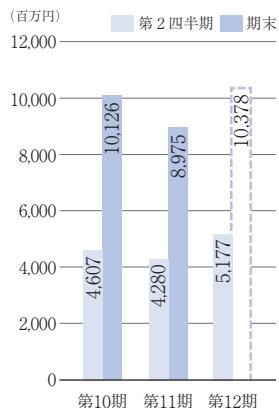
代表取締役社長

中澤芳樹



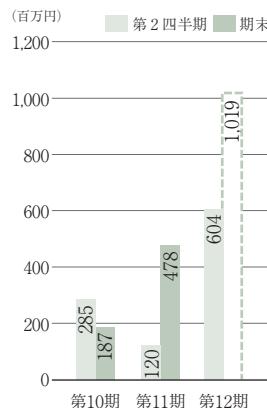
### 売上高

5,177 百万円  
(前年同期比 21.0% 増)



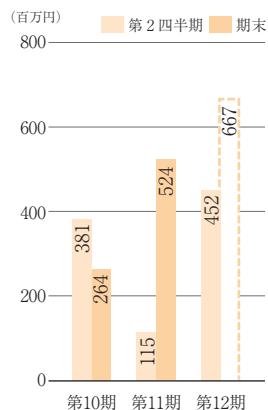
### 経常利益

604 百万円  
(前年同期比 402.9% 増)



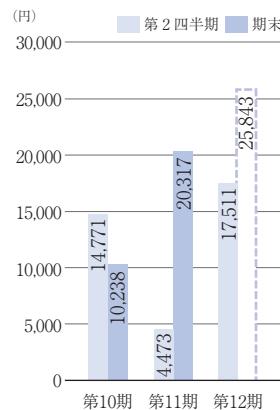
### 四半期(当期)純利益

452 百万円  
(前年同期比 291.4% 増)



### 1株当たり四半期(当期)純利益

17,511 円  
(前年同期比 291.4% 増)



(注) 第10期は決算期変更のため、平成20年4月1日から平成21年5月31日までの14ヶ月間となっております。

OPERATING  
REVIEW  
営業の概況

建築・住宅業界においては、新設住宅着工戸数は低水準にはあるものの回復傾向にありました。

当社グループは新築住宅の分野においては、確認検査業務、住宅

性能評価業務、住宅瑕疵担保検査業務、長期優良住宅業務などをワンストップで遂行することにより、他機関との差別化を図り、また、当社グループのコア事業である確認検査業務の収益力を高めるために、大型建築物の受注強化を積極的に推進することを課題として取り組んでまいりました。また、建築物の耐震化、省エネ化、ストック活用の取り組み等、新たな需要を的確に捉え、業績向上に努めてまいりました。

● トピックス

—— 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成22年12月28日、最近の業績動向等を踏まえ、平成22年9月30日に公表いたしました平成23年5月期(平成22年6月1日～平成23年5月31日)の通期業績予想を下記の通り修正いたしました。

平成23年5月期通期業績予想値の修正

● 連結業績 (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	年間配当金(円)
前回予想(A)	9,841	708	756	540	5,000
今回修正(B)	10,378	969	1,019	667	6,500
増減額(B-A)	537	261	262	126	—
増減率(%)	5.5	36.9	34.7	23.5	—
前期(平成22年5月期)実績	8,975	455	478	524	0

—— 建築士定期講習を開始

当社子会社の株式会社ERIアカデミーは、平成22年9月28日、建築士法で定める建築士定期講習の「登録講習機関」として国土交通大臣の登録を受け、全国主要都市にて、建築士定期講習を開始いたしました。

● 株式会社ERIアカデミー HP <http://www.a-eri.co.jp>

● 部門別ハイライト

**確認検査事業** | 新築住宅の分野ではこれまでの増勢を維持してシェアをさらに伸ばし、また、大型建築物についても順調に業務拡大した結果、売上高は対前年同期比11.5%増の2,620百万円となりました。

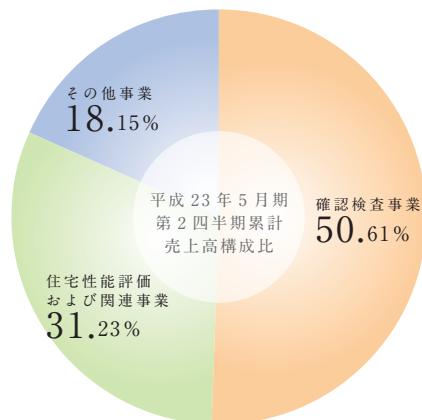
**住宅性能評価および関連事業** | 住宅性能評価業務では、共同住宅は軟調でしたが、戸建住宅が堅調に推移し、また、住宅エコポイント証明業務、長期優良住宅業務が順調に業務拡大した結果、売上高は対前年同期比44.9%増の1,617百万円となりました。

**その他事業** | 住宅瑕疵担保検査業務が順調に業務拡大し、売上高は対前年同期比15.5%増の939百万円となりました。

「確認検査事業」は建築基準法に基づく建築物の確認検査業務を行っております。

「住宅性能評価および関連事業」は住宅性能評価法に基づく新築住宅および既存住宅の住宅性能評価業務、長期優良住宅技術的審査業務、住宅エコポイント制度に係る証明業務を行っております。

「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、住宅金融支援機構融資住宅の審査・適合証明、超高層建築物の構造評定、一定規模以上の建築物の構造計算適合性判定、住宅瑕疵担保保険の検査、共同住宅の音環境評価、土壌汚染調査、不動産取引等におけるデューデリジェンス(調査)やインスペクション(検査)、建築資金支払管理などが含まれております。



## 会社概要／株式の状況

### 会社概要 (平成22年11月30日現在)

社名	日本ERI株式会社
英文名	JAPAN ERI CO.,LTD.
本社所在地	東京都港区赤坂八丁目5番26号 赤坂DSビル
設立年月日	平成11年11月11日
資本金	9億6,648万円
従業員数	701人(単体) 729人(連結)
事業内容	建築基準法に基づく建築物の確認検査、住宅の品質確保の促進等に関する法律に基づく住宅性能評価、ソリューション業務ほか
連結子会社	株式会社ERIソリューション 株式会社ERIAアカデミー
ホームページ	<a href="http://www.j-eri.co.jp/">http://www.j-eri.co.jp/</a>

### 株主メモ

事業年度	6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	8月に開催します。
基準日	定時株主総会の議決権 5月31日 期末配当 5月31日 中間配当 11月30日
公告方法	電子公告とします。ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	大阪証券取引所 (JASDAQ)
証券コード	2419
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

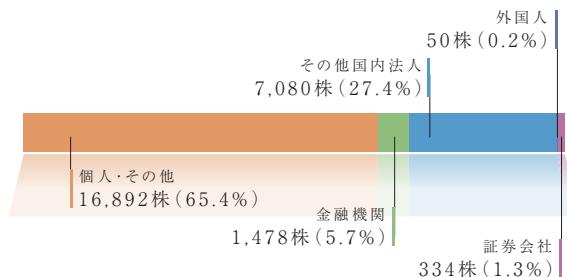
### 株式の状況 (平成22年11月30日現在)

発行可能株式総数	95,000株
発行済株式の総数	25,834株
株主数	2,294名

### 大株主の状況 (平成22年11月30日現在)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
鈴木 崇英	2,257	8.7
日本ERI従業員持株会	2,162	8.4
ミサワホーム株式会社	1,170	4.5
大和ハウス工業株式会社	1,170	4.5
パナホーム株式会社	1,170	4.5
三井ホーム株式会社	1,170	4.5
積水化学工業株式会社	1,170	4.5
中澤 芳樹	874	3.4
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	800	3.1
第一生命保険株式会社	400	1.5

### 株式分布の状況 (平成22年11月30日現在)



#### 住所変更等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。  
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。